



大崎建設(NPS)の 外国人従業員の指導 & 取り組み

給与形態

弊社では2社の組合から外国人を雇用しており、その2社に対して他社の給与形態を聞き、統計を出してそれを基に平均値よりも高い賃金を支払っています。

外国人はSNS等で横のつながりが広く、他社の給与形態をよく理解しています。円安や物価高騰で日本の生活が窮屈になっていることを考慮して、このような給与形態となっております。

一時帰国支援

弊社では、JACの一時帰国支援金や自社の旅費半額負担（年に1度）を使い、一時帰国しやすい環境作りに努めています。

現場での取り組み

①考える力を養う

→職長と図面を見ながら意見交換ができる環境を作っています。作業効率を考えて仕事をするすることで、作業終了時の達成感が生まれます。

②責任感を持たせる

→類似の現場で事故が起きた時や現場で起きたヒヤリハット時に勉強会を開き、1人1人に発言の機会を設けます。発言することにより、自分の言葉に責任を持つようになります。



大崎建設(NPS)の 外国人従業員の指導&取り組み

| コミュニケーション

弊社では、LINEグループ（全従業員）を作り、次の日の番割や日々の投稿で誰もが共感し、発言出来る環境を作っています。

主に仲間同士での呑み会や夕食動画、現場の風景などが多いです。

| ヒヤリング

弊社では、各職長に作業員の近況報告をしてもらい、プライベートも含め、問題があると感じた場合には、会社でヒヤリングを行っています。

仕事＝生活の一部＝楽しくやりがいのある職場を目指しています。